

対象年度	令和 8年度							総合計画実施計画策定及び行政評価シート				
事務事業名	空家等対策事業							予算事業名	空家等対策事業費			
予算科目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	空き家対策の推進に関する特別措置法			
			04	01	06	61	経常経費					
総合計画体系	住みたい・住み続けたい 安全・快適な都市を目指そう 快適で住みやすいまちづくり 良好な住環境の形成							事業の区分	主要事業			
								担当課係等	都市計画課 住宅公園係			
事業期間	継続 (年度～ 年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】					
「空き家」「空き地」の増加は、都市のスポンジ化を進行させ、街の魅力の低下、治安の悪化等の様々な都市問題発生の原因となっている。「空き家」「空き地」の利活用や整備等の計画を行うことで、持続可能なコンパクトなまちづくりの形成を目指す。							人口減少に伴う、「空き家」「空き地」の増加は街の治安の悪化、魅力低下、経済活動の停滞を招き、結果として行政サービスの低下させることから。					
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】					
1. 結城市空家等対策計画策定 2. 補助事業等の検討 当課では、空家の利活用に関することが担当							結城市内にある低未利用地である「空き家」「空き地」と、それらの購入等を希望する者					
							【事業をとりまく環境の変化】 公営あるいは民間による宅地開発が進む一方、既存住宅地の少子高齢化、人口の流出などにより適切な管理のできない空き家が増える懸念がある。					
【令和 8年度 事業内容】				【令和 9年度 事業内容】				【令和10年度 事業内容】				
・結城市空家等対策計画策定				・空家等対策計画に基づく活用の促進				・空家等対策計画に基づく活用の促進				

■ 事業費											
財 源 内 訳	国庫支出金	R06年度	0	R07年度	0						
	県支出金		0		0						
	地方債		0		0						
	その他		0		0						
	一般財源		0		0						
	歳入計 (千円)		0		0						
歳 出 内 訳	節 (番号 + 名称)	金額 (千円)		金額 (千円)							
歳出計 (千円) (A)		0		0							
伸び率 (%)											
備考	総合計画 69 ページ										

令和 6年度行政評価シート

■指標

種類	指標名	単位		R06年度	R07年度	R08年度
活動指標	空き家バンク物件掲載	件	目標	0.00	0.00	0.00
	中古住宅としての流通促進		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果指標	空家等の多様な利活用の促進	件	目標	0.00	0.00	0.00
	駅前出店や跡地の利活用 ※移住定住、観光振興は他課		実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	空家が増加することは、地域環境悪化の要因の一つとなることから、空家を減らすための対策、空家等を利用した施策は必要である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	空家対策は行政が主導する。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	空家対策は、その目的により、関係各課が連携して行うことが求められる。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	空家対策事業を展開するには、組織の充実が望まれる。
公平性	受益者の偏り	C 偏りがある	空家対策のうち、空家の予防や流通については、その範囲は限定的であるが、地域活性化や安全・安心な地域づくりに繋げることで、より多くの市民が効果を享受できる。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	空家等対策計画は未策定であり、具体的な事業進捗は望めない。
進捗度	事業の進捗	C 遅れている	空家の有効利用や、補助金の助成などまだ検討課題が多い。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
空家の維持管理に対する是正指導等はすでに他課にて行っているが、利活用や移住定住、地域活性化といった施策までには行き届いていない。組織の方針にもよるが、空家施策を主導する所管が必要である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
空家の現状把握や今後の事業等に繋がる検討のため、空家対策の所管について調整する。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input checked="" type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
方向性の具体的内容 現状を把握に努め、関係課と協議を図りながら、事業の進捗を図る。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策））	
<input type="checkbox"/> 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） <input type="checkbox"/> 改善改革しながら継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続（改善・改革なし） <input type="checkbox"/> 統合・新規事業への展開 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止・終了 <input type="checkbox"/> 予定どおりの要求 <input type="checkbox"/> 一部改善の上要求 <input type="checkbox"/> 今回は見送り <input type="checkbox"/> その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり	
管理課連絡欄	